



2023年(令和5年)1月オホーツク管内倒産集計

令和5年2月3日

株式会社 東亜リサーチ

北見市北6条西5丁目1番地

Tel (0157) 23 - 6288

Fax (0157) 24 - 1033

3年連続で1月発生ゼロ 2月以降に注目

4か月ぶりの月間発生ゼロ

| | | | |
|--------|------|--------------|----------|
| ■前月比 | 件数 | 1件減少(令和4年12月 | 1件) |
| | 負債総額 | 1,483万円減少(" | 1,483万円) |
| <hr/> | | | |
| ■前年同月比 | 件数 | 同数(令和4年1月 | 0件) |
| | 負債総額 | 同数(" | 0円) |

令和5年1月の発生状況

令和5年1月のオホーツク管内における倒産整理企業(負債総額1,000万円以上・内整理を含む)の発生はゼロ件。前月と比較すると皆減となり、発生がなかった前年同期比では同数となった。月間発生ゼロは4か月ぶり、3年連続で1月の発生はゼロ。昨年10月から連続して発生していたことから、心配された今年の動向だったが、1月を見る限りでは平穏な年明けスタートとなった。

過去5年間と今年1月の発生推移

過去5年間の1月の発生推移は【右・表】の通りで、発生件数は、いずれもゼロ件及び1件で推移しており、平均発生件数は0.4件。同負債総額は小規模倒産が中心のため、3,020万円となっている。1月は平均発生件数が1件を下回るなど倒産の少ない月といえるが、今年も前年同様に発生ゼロに止まり、抑制状態を維持した。

過去5年間と今年1月の件数・負債額

| 年 別 | 件 数 | 負 債 額 |
|-------|-----|---------|
| 2018年 | 0件 | 0円 |
| 2019年 | 1件 | 5,400万円 |
| 2020年 | 1件 | 9,700万円 |
| 2021年 | 0件 | 0円 |
| 2022年 | 0件 | 0円 |
| 2023年 | 0件 | 0円 |

今後の見通しと問題点

昨年の管内倒産件数は歴史的な低水準であったが、秋口から連続した発生推移を示していたため、今年の動向が心配されたものの、年明けは3年連続で発生ゼロ。1月を見る限りでは平穏なスタートを切った。

入国者数の撤廃でインバウンド需要に回復兆しが見えるなど明るい話題も増え、コロナ禍からの出口がようやく見え始めているものの、依然として管内経済のリスクとなっているほか、経済環境は大きく変わり、円安、原材料高、人手不足の三重苦が企業を苦境に立たせている。長期化するコロナ禍によって需要が回復しない企業、原材料高騰の影響を受ける企業は厳しい状況が続くと見られる。

経済状況の先行きが不透明であるなか、今春にコロナ融資の返済が本格化するため、この返済が重荷となった倒産が発生する可能性は大いにあり、今後倒産件数は増加基調を辿る懸念は拭えず、2月以降の動向が注目される。

